

特別付録「OPT2 Superカーケアクロス」

「OPTION2 10月号」 2009年9月11日発売(毎月1回11日発売) 第18巻第10号 通巻236号 1992年6月2日 第3種郵便物認可

OPTION2 オプションII

コインで愛車を
磨いちゃおう!

OPTION2
NEO STYLE TUNING MAGAZINE

OCT.2009
特別定価 650 yen

10

みんなのギモンを
ズバッと解決!

とっても役立つ
チューニング

Q&A

安全運転のマストアイテム
GPS機能搭載
レーダー探知機
Catalog

大阪湾岸24時

RX-7
ナイトミーティング
密着レポート!

登録無料!!
OPT2ケータイ専用メルマガ
mail@option2.jp



あ 目 立 ち マ シ ー を 目 指 せ!
光 り モ バ イ ド I Y
光 り モ バ イ ド I Y
完 全 読 本 !!

蘇る旧車・名車・絶版車

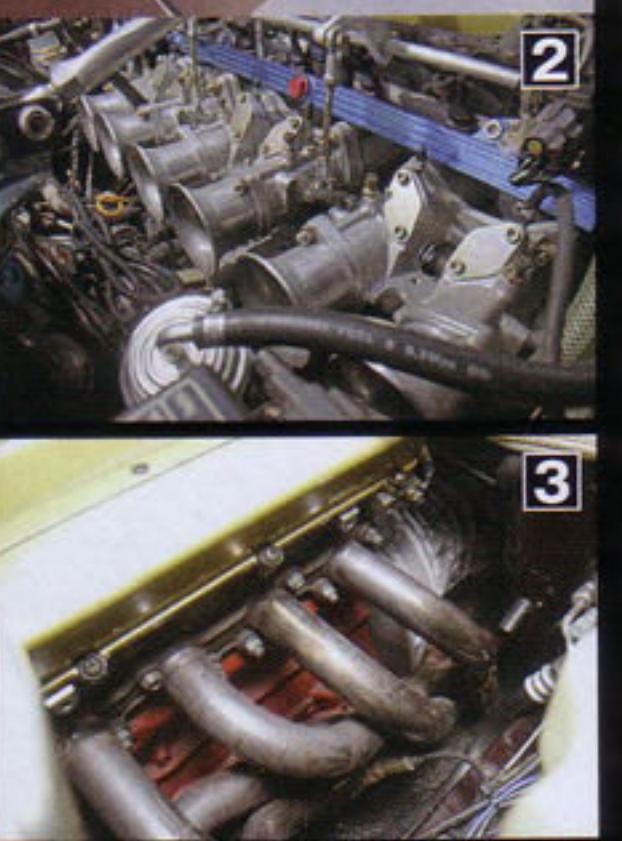
エボリューションQ EVOLUTION Q

HS30 FAIRLADY Z

MADE BY ROCKY AUTO
☎0564-58-7080 http://www.rockyauto.co.jp

ENGINE

①換装されたRB25は基本的にノーマル、制御はFコンバブルで行われる。②③④ソレタコ・デュアルではないが、多連スロットル(Dフィット)＋タコアシ+デュアルマフラーにより、チューンZらしいサウンドとフィーリングを実現。NAのため、重量増を嫌いあえてRB20用ミッションを使っている。



サウンドはまさにソレ・タコ・デュアル
貴重な本物の240ZGがベースの
涼しい顔で乗れるコンプリートカー!!

合ったフイルは、乗る人間の期待を裏切らない仕上がりだ。
シャーシもフレームなど見えない部分でしっかりと補強され、パフォーマンスの上がったエンジンにしっかりと対応している。もともとボディ強度の低い車両だけに、補強するかしないかで、走行時の安定感はまったく違うものになるということだ。

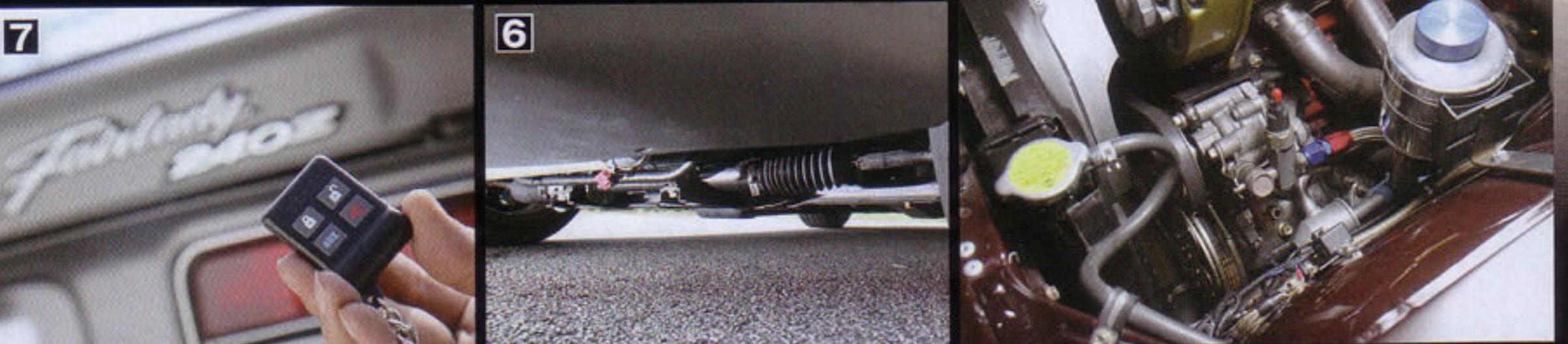
さらに、FD3S用のバーツを使用した油圧式のパワーステアリングや、オートエアコン、リモコンドアロック、セキュリティシステム、レーダー探知機やHDDナビまで備えるなど、至れりつくせりの快適性も盛り込まれている。

乗り味をしつかりともつた旧車でありながら、あくせくせずに、涼しい顔で乗りまわすことができる、ロッキーオートが作り続けてきたコンプリート車両の一貫したスタイルだ。

憧れの旧車を、気軽に楽しく乗りこなしたい、そんな願望をもつて車両にとかなえてくれる、魅力的な車両に仕上がった、本物の240ZGと言えるんじゃないかな。

COMFORT SYSTEM

⑤⑥オートエアコンはもちろん、パワーステアリングはFD3Sのラックを使い油圧式で実現。⑦アンサーバック式のセキュリティシステム(バイパー)を装備。オートドアロックも組み込まれている。



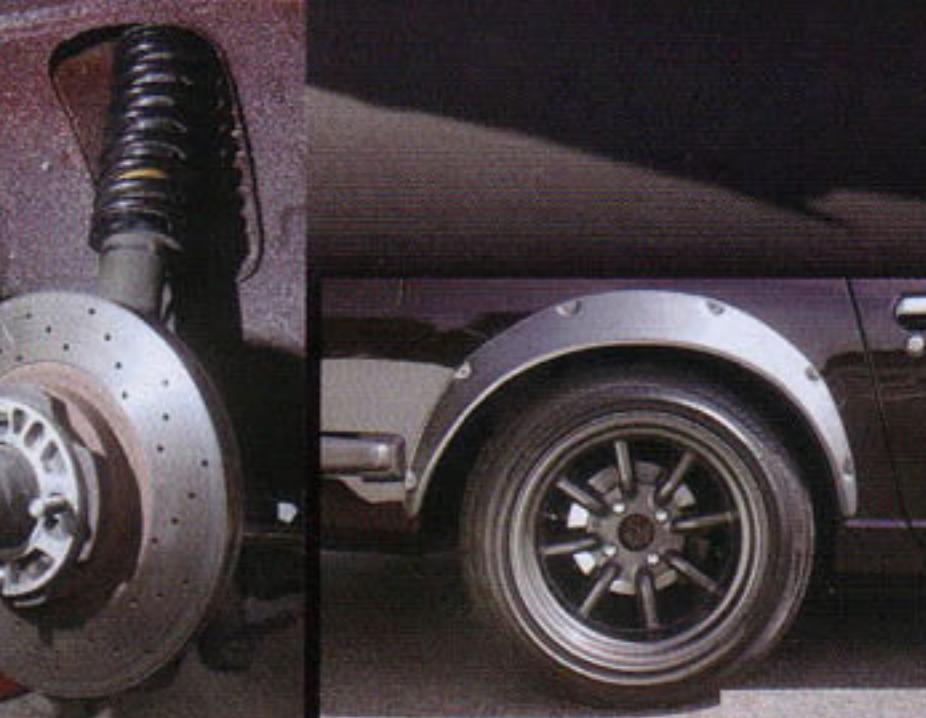
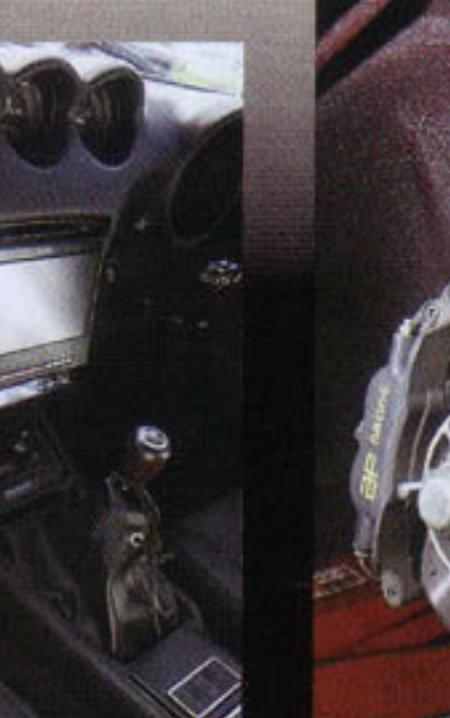
EXTERIOR

車高を下げ、アルミホイールを履かせた程度でオリジナルを保ったエクステリア。Gノーズも貴重な本物。ライトに関しては、しっかりと光量と視界の確保を求め、クリアカットレンズ+HIDの組み合わせ。夜間の走行性はシールドビームとは段違いに変化するという。



INTERIOR

シートは革張りのレカロに変更されているが、きわめてオードミックスな仕上げ。割れ無しダッシュ、新品のドアパネルのため古くさは皆無だ。HDDナビゲーションや最新型レーダー探知器なども装備しているので、遠出も安心。



FOOTWORK

ホイールは定番のRSワタナベ、16インチ。サスペンションの車高調整化は当然、ブレーキはフロントがAPレーシングの4ポッドキャリパーに、ドリルドベンチローターの組み合わせとなっている。リヤもディスク化され、ブレーキパフォーマンスを発揮。

S30系フェアレディZ(1969年)
の象徴ともいえるモデルが、今回登場する240Z。
当初輸出仕様のみに設定されていた2-4-6仕様のL型エンジン(国内仕様は2L)を、国内向けに仕様変更し、1971年から追加ラインアップされたものだ。

この240Zが、フェアレディZの象徴のひとつとなつた理由は、レースなどで活躍もあるが、240ZGがドドードとオーバーフエンダーなど、わかりやすいルックスによるもの大きいだろう。

特に空力性能をアップするためのグランドノーズは、サンマルクのワイド&ローを強調。その後、同様の形状をもつた社外品のGノーズも多く発売されるなど、憧れのスポーツカーの象徴ともいえるステータスを「ZG」にもたらしたモデルとなっているわけだ。

というわけで、今回紹介する車両のベースは貴重な本物の240ZGがベース。オリジナルでもプレミアムモデルとなつて240ZGのため、そのスタイルは正道的な形で残しつつ、中味は、サンマルクのイメージを損なわない方向性で進化させたコンプリートカーで、制作は、おなじみのロッキーオートによるものだ。

お約束のRBエンジン(RB25DE)はFコンバブル制御での搭載。そして、6連スロットル+エキマニ、デュアルマフラーによつて、まさに「ソレ・タコ・デュアル」の延長線上にあり、それでいて2歩も3歩も前を行くサウンドとフィーリングを実現するもの。ツインカムエンジンの滑らかなフィールド、荒々しい多連スロットルの交じり